

危機管理建設分野					
区分	☒ 新規 ☐ 再提案（ ・ ・ 第		回総会； 市）		
種類	☒ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの ☐ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの ☐ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの ☐ その他（ ）			分野	☐ 総務文教 ☐ 社会環境 ☐ 経済 ☒ 危機管理建設
要望先	☒ 国	担当省庁	国土交通省		
	☒ 県	担当部局	建設部		
	☐ その他	名 称			
件名	3 河川監視カメラ及び危機管理型水位計の設置・増設等による情報発信の推進について				
提案市	上田市				
提案要旨	河川の洪水時等に、自らの判断で自らの命を守る行動の判断材料として、河川監視カメラの映像や水位等の情報は大変有用である。そのため、身近な中小河川等の情報も得られるよう更なる設置及び増設を要望する。				
提案理由	令和元年東日本台風は、比較的降水量の少ないと言われる地域においても記録的な大雨となり、河川が増水し、各地において避難指示等が発令されたほか、千曲川流域を中心に堤防の決壊や欠損等の被害をもたらし、災害により尊い命も失われた。 今後も気候変動による大雨等のリスクが高まることが予想され、長野県においては河川監視カメラ・水位計の増設を計画しているが、県が管理する一級河川は737河川と多いため、加速度的な整備が必要である。				
現況及び課題等	・ 県管理河川の上流にあるダムの放流も、下流域においては必要な情報であり、設置場所等の配慮が望まれる。 ・ 県管理河川における設置状況等(令和元年11月末現在) 河川監視カメラ；28基 ⇒ 令和2年度中に<u>計190基</u>とする計画 危機管理型水位計；98河川・193基 ⇒ 令和3年梅雨期までに<u>165河川・約300基</u>とする計画 （R元年12月、長野県議会の答弁より）				
関係法令	河川法ほか				